

未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト

【推進エリア】 十勝連携地域

【主な実施主体】 国、道、市町村、民間、試験研究機関、NPO

目的

恵まれた自然環境の保全・適正利用を進めるとともに、道内有数の賦存量を誇るバイオマス※資源などを活かした再生可能エネルギー※等の利活用による地域の脱炭素化、宇宙ビジネスの展開やICTを取り入れたスマート農業による農業・農村の活性化など、十勝ならではの先駆的取組を進めていくことで、活力ある未来につながる地域づくりを進めていきます。

施策展開

【施策】

- 自然環境の保全・適正利用や、再生可能エネルギーの利活用などによるゼロカーボン北海道の推進
- 十勝の優位性を活かした宇宙関連産業の展開
- スマート農業などの未来技術の産業利用への取組推進

〈プロジェクトの重要業績評価指標（KPI※）〉

○ゼロカーボンシティ表明市町村数	0件（R2）	→	19件（R7）
○新エネルギー※の導入状況（発電分野の設備容量）	282,429kW（R2）	→	445,672kW（R7）
○先進技術関連事業所立地件数	14件（R2）	→	18件（R7）

〈施策毎の主な取組方向〉

- 自然環境の保全・適正利用や、再生可能エネルギーの利活用などによるゼロカーボン北海道の推進
 - 日高山脈襟裳国定公園や十勝管内国立公園の保全・適正利用
 - 脱炭素型のライフスタイル・ビジネススタイルの転換に向けた行動の促進
 - 再生可能エネルギーの利活用促進
- 十勝の優位性を活かした宇宙関連産業の展開
 - 宇宙に関する研究・実験拠点化に向けたPRなど、十勝における宇宙への取組に対する認知度向上
 - ロケット製造に関連する産業や衛星データ利用ビジネスなど、宇宙関連産業に関する理解促進
- スマート農業などの未来技術の産業利用への取組推進
 - 農業分野へのICT化の取組など、未来技術の産業利用への展開

関連する主な基盤整備

- 高規格道路※の整備
 - ・高規格道路※の整備促進

自然環境の保全・適正利用や、 再生可能エネルギーの利活用などによる ゼロカーボン北海道の推進

日高山脈襟裳国定公園や
十勝管内国立公園の保全・
適正利用

- ・公園内道有施設の改修整備、
携帯トイレブースや配布
ボックスの設置など

脱炭素型のライフスタイル・
ビジネススタイルの転換に
向けた行動の促進

- ・環境学習会、温暖化セミナー
の開催による啓発及び情報
発信など

再生可能エネルギーの
利活用促進

- ・家畜ふん尿を原料とする
再生可能エネルギーの
利活用に関する調査研究
及び実証を行う「十勝バ
イオガス関連事業推進協
議会」への参画など

十勝の優位性を活かした 宇宙関連産業の展開

宇宙に関する研究・実験拠点化に向けた
PRなど、十勝における宇宙への取組に
対する認知度向上

- ・HPや展示会等を利用した情報発信など

ロケット製造に関連する産業や衛星
データ利用ビジネスなど、宇宙関連
産業に関する理解促進

- ・管内企業を対象としたセミナーの開催
など

スマート農業などの 未来技術の産業利用 への取組推進

農業分野へのICT化の取組など、未来
技術の産業利用への展開

- ・市町村・農協職員等への実習・基礎研修
を通じた、ICTやロボットなどの先端技術
の導入促進 など

先駆的で魅力ある地域づくり

十勝の未来を担う人づくり・地域づくりプロジェクト

【推進エリア】 十勝連携地域

【主な実施主体】 国、道、市町村、民間、試験研究機関、NPO

目 的

人口減少が進展する中、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、将来にわたって地域を担う人材の確保・育成に向けた取組を進めるとともに、安心して心豊かに住み続けたいとなる地域づくりや新たな人の流れをつくる交流促進に取り組みます。

施策展開

【施策】

- 地域産業を担う多様な人材の確保・育成や魅力ある就業環境の整備推進
- 安心して心豊かに住み続けたいとなる地域づくり

〈プロジェクトの重要業績評価指標（KPI[※]）〉

○新規学卒者の管内就職率

（管内の高等学校）

86.09%（H29～R2の最高値） → 86.09%/年（R3～R7）

※毎年度、目標値以上の増加

○「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」と考える人の割合

78.6%（R2） → 78.6%/年（R3～R7）

※毎年度、目標値以上の増加

〈施策毎の主な取組方向〉

■ 地域産業を担う多様な人材の確保・育成や魅力ある就業環境の整備推進

- 一次産業における担い手の育成・確保・定着
- 将来を担う人材育成につなげる「木育」の促進と森林づくりや木材利用、それを支える産業への理解促進
- 地域産業の担い手育成や、働き手の職場定着を進めるなど企業における人材の確保・育成に向けた取組の促進
- 流出傾向の高い若年層のニーズ把握や地域を担う高校生向けの新たな実習制度の創設などによる未来人材の確保

■ 安心して心豊かに住み続けたいとなる地域づくり

- 安心して子どもを育てることができる環境の整備
- 防災体制の整備や災害に強い地域づくりの推進による地域防災力の向上
- 新たな感染症に対する医療提供体制の確保
- 受入体制の充実強化やワーケーションなど市町村及び関係団体等と連携した移住・関係人口の創出・拡大に係る取組の促進

関連する主な基盤整備

- 子育て支援住宅の普及促進など子どもを安心して育てられる環境づくり
- ・保育所及び認定こども園の整備

